

国際物理五輪で金2銀3 日本代表全員にメダル

2012/7/24 10:02 | 日本経済新聞 電子版

文部科学省は24日までに、世界の高校生らが試験と実験の成績を競う「国際物理オリンピック」に出場した日本代表5人のうち、2人が金メダル、3人が銀メダルを獲得したと発表した。

金は灘高(兵庫)2年の榎優一さん(17)と、開成高(東京)3年の笠浦一海さん(18)。銀は灘高2年の大森亮さん(17)、同3年の川畑幸平さん(18)、滋賀県立膳所高3年の中塚洋佑さん(18)。榎さんは2年連続の金で、笠浦さんと川畑さんは昨年銀だった。

物理五輪は7月15～24日にエストニアで開かれ、81の国と地域から378人が参加した。上位12分の1が金メダルの対象。〔共同〕

NIKKEI Copyright © 2012 Nikkei Inc. All rights reserved.

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。